

琉球放送

活動名	読み聞かせ事業
実施期間	令和 5 年 11 月～令和 6 年 2 月
実施回数	会場 4 回

【事業実施の成果・課題】

沖縄本島北部・中部・南部、そして今年は離島でも実施でき、各校にとっても喜んでもらえました。特に離島の座間味小学校では港に横断幕を用意してくれるほど歓迎して頂きました。

アナウンサーが日々向き合う「読む」ということについて、朗読や原稿読みのワークショップを通して地元の小学生に伝えられたことはとても有意義な時間になりました。また今回は、新人アナウンサーも積極的に本事業に関わり、研鑽、そして地域を知る良いきっかけになったかと思います。

課題としては、時間を 2 コマ分確保しての実施でもよかったのかもしれないと感じています。理由としては朗読する

作品によっては 1 コマ 45 分では作品が限られてくるという制約もあったためです。学校によっては 2 コマ使用してよいという連絡があったのですが、今回はこちら側の都合もつかず断念いたしました。せっかくの機会ですので、学校と相談の上可能なら 2 コマ 90 分使って内容を充実させてもよいかと思っています。

【事業担当者およびアナウンサー（講師・読み手）の感想】

小学生向けの絵本を使うため、普段意識している読みとは全く異なり、楽しんで行うことが出来ました。また学校の先生方からもこういった事業を大変喜んでもらいました。

【教諭・保育士・子どもたち・視聴者などの感想】

<座間味小学校教諭>

本日は 2 人のアナウンサーが来校し、子どもたちと楽しく 1 時間を過ごすことができました。ありがとうございました。素晴らしい機会を与えていただき、感謝申し上げます。